

平成18年度第4回（7月）理事会議事録

- ◇ 日 時：平成18年7月13日（木）午後6時30分～8時40分
- ◇ 会 場：社団法人大阪府臨床検査技師会事務所
- ◇ 出席者：森嶋、今井、運天、吉本、高田、竹浦、田畑、井戸田、大垣、清水、荒木、
山田、北中、宮野、酒井、神農、東野、村上、事務（岩崎）
- ◇ 欠席者：高橋、出野
- ◇ 議 長：森嶋

【討議内容】

I. 行動報告（6月分）

- 6月1日 大阪市衛生検査所精度管理専門委員会
森嶋、今井
- 7日 地区事業部会
田畑、出野
日臨技国際貢献専門委員会 企画部会議
森嶋
- 8日 理事会
森嶋、今井、運天、吉本、高田、竹浦、田畑、井戸田、清水、荒木、高橋、
出野、山田、北中、宮野、酒井、神農、東野、田中
- 9日 JICA 大阪 高橋嘉行所長訪問
森嶋
大阪市衛生検査所立ち入り検査
今井
- 10日 中央支部自由集会
運天、田畑
北支部自由集会
高橋
日臨技一般検査技師認定部会 試験ワーキンググループ会議
今井
- 12日 衆議院議員 渡嘉敷なおみ訪問
運天
- 13日 総務部会
運天、吉本、荒木、山田
- 14日 近臨技 理事会
森嶋、今井、東野、荒木、運天

- 15日 情報組織部会
運天、井戸田、酒井
浅田会計事務所 堤氏 打ち合わせ
運天
- 16日 平成19年近畿地区学会 共同開催連絡会議
森嶋、今井、高田、吉本、清水、北中、酒井、宮野、神農
- 17日 第8回大臨技フォーラム
森嶋、吉本、田畑、出野、高橋、山田、酒井、村上
- 18日 大臨技国際貢献専門委員会
森嶋
JICA大阪 会員交流の打ち合わせ
出野
- 19日 公益法人制度改革セミナー出席
運天
- 20日 渉外部会
竹浦、北中
- 21日 社会福祉法人大阪府渉外福祉事業団 納屋敦夫理事長訪問
森嶋
平成18年度JICA大阪 研修員受け入れ事業説明会
森嶋
- 24日 渉外部会
竹浦、大垣、北中
- 25日 大阪府健康福祉部地域健康福祉室 大臨技17年度活動報告
森嶋、運天
- 26日 大阪府健康福祉部地域健康福祉室健康づくり感染症課 野村義治主査訪問
森嶋
大阪大学医学部保健学科 川野淳学科長訪問
森嶋
- 27日 常務理事会
森嶋、今井、運天、吉本、荒木
- 28日 大阪府健康福祉部地域健康福祉室健康づくり感染症課斎藤浩一統括主査訪問
森嶋、運天

II. 経過報告

1. 日臨技

- ・6月より新体制での理事会が動き始め、従前の総務部、学術部、渉外部が再編成された。精度保障事業部ではコントロール・サーベイが開始され、認定事業部では認定一般検査

技師特例試験が東日本と西日本で 8/19～20 日に行われる。人材育成事業部では将来に向けて人財の核となるべき技師教育の基礎として、超音波育成事業を検討中。

・認定一般検査技師制度特例試験

推薦の会員のうち受験資格を満たしていたのは 2 名のみだった。日臨技生涯教育研修制度終了証を取る必要がある。学部は A・B を取り、100 点以上をクリアしてほしい。

2. 近臨技

・6 月 14 日開催し新役員が次のとおり決まった。

会長：湯浅宗一 副会長：植山 実、森嶋祥之 事務局長：中山亮一 監事：富永博夫、川崎哲子 渉法部会：運天政五郎 学部会：今井 宣子 チーム医療：荒木 年夫
予算委員会：東野 健一

・平成 19 年度学会に大阪が正式に立候補し、全員一致で決定した。

3. 事務局

(1) 総務部 部会開催 (7 月 11 日)

①庶務

- ・平成 18 年度大臨技会報は、校正を終え 7 月 31 日に発行予定。
- ・平成 18 年度大臨技会員名簿については J A M T I S にてダウンロードし、チェック。9 月末日、又は 10 月初旬に発行予定。

②会計

賛助会費について

平成 18 年度申し込みがあった企業に、再依頼したが未だに入金がない。

申し込み期限は 7 月 30 日だが、受付を継続する。

(2) 渉外部 部会開催(6 月 20 日)

- ・看護の日についての反省会をした。次回はエコー、サーモグラフィ、血液サラサラ度なども検討する案が出た。
- ・8 月 12 日 (土) 献血ボランティアを行う。
参加人数を増やすために賛助会員にも参加の呼びかけをしてはどうか？
その前に、輸血部会が協力し、より多くの会員に参加してもらうことが先決である。
学生にも声を掛ける。献血協力を理事の参加はもとより、各会員にも地区事業部を通して伝達、賛助会員にも協力してもらう。8 月の理事会で部会での検討結果を報告する。

4. 事業局

(1) 情報組織部 部会開催 (6 月 15 日)

- ・新入会員研修会の具体的内容について討議した。

開催日時：8/19 (土) 14:30～17:00 場所：大阪府立成人病センター

内容：①技師会の活動内容をわかってもらう。②認定資格を取る方法説明

③ミニ CPC (当直での症例検討) 懇親会も考えているが詳細は、来週部会にて打ち合わせをする。広報はニュース掲載、葉書、メーリングリストで流す。

(2) 地区事業部 部会開催 (6月7日)

部会では大臨技フォーラムについて各支部、講師、司会の方々と最終打ち合わせを行った。

(3) 学術部 部会開催なし。

Ⅲ. 報告

1. 大臨技の会員名簿をつくるにあたり、役員等の変更があれば来週中に吉本理事まで連絡してください。

2. 第8回大臨技フォーラムの報告

- ・当日の参加人数は、126名で、技師がメーカーに比べて多かった。
- ・内容がよかった。(身近な内容が、求められているかも知れない)
- ・採血のディスカッションが少なく、短いように感じた。
- ・質疑応答がフォーラム独自でよかった。(行って楽しむ)
- ・会場が迷いやすいので、場所の固定が望ましい。

3. JAICA 会議の報告

- ・ 仏語圏アフリカ臨床検査応募者リストに基づいて選考会が行われた。
- ・ 8月中の広報のホームページに JAICA 大阪の情報を載せる。
- ・ 海外青年協力隊との交流を進めることも必要。
- ・ 政府にもこの事業について理解してもらいたい。

4. 第1回近畿学会実行委員会の報告

- ・ 結果報告、プログラム、実行委員会を抄録集にまとめる。(演題は JAMTIS に)
- ・ 事前に8月30日に趣意書を出す。
- ・ 全部の企業に趣意書を出し協力を願う。
- ・ 理事の協力を求める。
- ・ 会場について検討中。
- ・ シンポジウムの先生方の顔を知っている方に協力してもらう
- ・ 11のシンポジウムを行うので重ならないようにする。
- ・ 広告、ランチョンセミナーの費用について討議した。

5. 生涯教育セミナーについて報告

9月16日 9:00～ 関西医大にて3時間セミナーを開くことになった。

タイトル:『受講して修了証書を獲得しよう』

内容: ・患者の立場に経って検査しませんか?

・メタボリックシンドロームにならないように体を動かそう

・臨床心理について

今後のことを考え勉強したい人のためにA教科がとれるよう、また学術部の参加を呼びかけるようニュースに掲載予定。

6. 府民健康フォーラムの第1回打ち合わせ報告

・開催日時：平成18年10月28日 14:00～16:30

開催場所：大阪YMCA国際文化センターにて300名ほど予定している。

「私たちの暮らしと薬・検査・栄養」というサブタイトルで、講師に谷川まり氏を迎える。後援会として大阪府、大阪市、堺市、東大阪市、高槻市、世界陸上協会が協力。

司会進行は、竹浦理事が担当。パネルディスカッションのパネラーに当会から今井副会長にお願いすることとした。運営費用は3団体均等割で負担とする。

7. 平成19年度近畿学会までの予定、役割分担の件

・進捗状況については、委員会により決定し、常務理事会にて了承される。

・予定の見直しについては、実行委員会が行う。

8. 休日の事務所会議室の使用については、極力使用しないようにする。

IV. 議題

1. 第22回 緒方富雄賞の候補者推薦について討議。

大臨技としては、今までの功績、数々の実績を残した今井副会長を全員一致で推薦することに決定。

2. 組織図の修正について討議。

大臨技組織図に顧問と監事を追加することにした。

3. プロジェクターの貸出および返却の手順について討議。

貸出および返却の手順については、事務所に問合せ（予約）をし、貸出、返却時は必ず管理表記入欄にチェック。管理等については事務職員が最終確認し、吉本理事に報告。

理事会にて決定され、8月1日より運用する。

以上